

# 『Mind Charging』

第 109 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 9 月 10 日

## 映画『マイ・インターン』

### 主人公：ベン(ロバート・デ・ニーロ)の名言



## 君の大切なものを他の誰かに渡してほしくないな。

この言葉は、映画の中の登場人物(会社の社長)が家族を守るために役職を人に譲ろうとしていた時に出た言葉です。家族と自分がトップを務める会社。どちらも比べられないような大切なものです。ことわざに『二兎を追うものは一兎をも得ず』というものがあります。意味としては、欲を出して同時に二つのことをうまくやろうとすると結局はどちらも失敗するということですが、自分が計算してみても感じる範囲内だけで動いていても、自分のできる範囲というものは広がっていきません。最後の最後まで諦めず、『欲しいものを手に入れるんだ!』と果敢に挑戦することで自分の能力を成長させられると考えます。かといって後先を考えず突き進むのは失敗のリスクを高めてしまい、『じゃあどうすれば・・・』と悩んでしまいます。矛盾するようですが、積極性と慎重さは同じくらい大切です。今の自分は何に挑戦すべきで、今それができているのか、準備中なのか、挑戦を避けているだけなのか・・・。自分に問いかけてみてください。

0か100かではなく、修正をかけながら進むことによって徐々に解決の糸口が見えてくることがあります。それは動いたからこそ見えた“大きな気づき”であり、それを自ら見出したという大きな“成功体験”となります。学校とは失敗も含め、多くの挑戦と経験ができる最高の舞台です。自ら考え、積極的に挑戦していきましょう!そして、この映画のベンのように『問題解決能力』を身につけ、大切なものを正智深谷で一つでも多く作ってほしいと思います。(編集委員：入試広報室 鈴木)

「プラダを着た悪魔」のアン・ハサウェイと名優ロバート・デ・ニーロが共演したハートフルドラマ。ファッションサイトのCEOとして活躍する女性が40歳年上の男性アシスタントとの交流を通して成長していく姿を描いた。ニューヨークに拠点を置く人気ファッションサイトのCEOを務めるジュールスは、仕事と家庭を両立させながら誰もが羨むような人生を歩んでいた。ところがある日、彼女に人生最大の試練が訪れる。そんな折、会社の福祉事業で雇われたシニアインターンのベンが、ジュールスのアシスタントに就く。ジュールスは人生の大先輩であるベンから様々な助言をもらい、次第に心を通わせていく。監督・脚本は「ホリデイ」「恋愛適齢期」のナンシー・マイヤーズ。「セックス・アンド・ザ・シティ 2」の衣装を手がけたスタッフによる洗練されたファッションも見どころ。(映画.com 参照)